

## 令和3年度 沖縄海区漁業調整委員会開催状況

開催日時・場所	議 題	内 容
第 1 回	(議案1) 令和3年度浮魚礁承認予定数について	浮魚礁承認予定数は、前年度に各敷設団体から聞き取りを行い、事務局で案を作成し、年度当初の委員会において決定している。昨年度同様、承認限度数150基を令和3年度の承認予定数とした事務局案が提案された。委員からは異議なく事務局案のとおり承認された。
	(議案2) 浮魚礁の敷設承認申請について	再承認申請が4基(漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
	(議案3) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で琉球大学ウミガメ研究会ちゅらがーみーから申請があり。原案のとおり承認された。
	(議案4) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、潜水器漁業・さんご漁業及びまぐろはえ縄漁業の新規の許可の公示案について、知事より諮問があった。委員からは異議なく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
開催日時・場所	議 題	内 容
第 2 回	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が7基(5漁協)、再承認申請が47基(市町村・漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
	(議案2) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、かつお一本釣漁業、底魚一本釣漁業、小型定置網漁業、敷網漁業及び追込網漁業の新規の許可の公示案について、知事より諮問があった。委員からは異議はなく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
	(協議事項1) スジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示の変更に向けた作業スケジュールについて	現行指示は、対象種の資源の保護培養及び当該指示の実効性向上のために、対象区域及び対象者を拡大する必要があることから、改正を行う予定である。今後の作業内容とスケジュールの事務局案について協議を行った。
	(報告事項1) 令和5年漁業権一斉切替スケジュールについて(予定)	現在免許されている全ての漁業権は、存続期間が令和5年8月31日までとなっているため、同年9月1日付の一斉切替に向け作業を進めている。この手続きにおいて、海区漁業調整委員会がかかわる事項を中心に、今後のスケジュールの説明を行った。
開催日時・場所	議 題	内 容
第 3 回	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	浮魚礁の新規承認申請が1基(漁協)、再承認申請が114基(市町村・漁協58基、県56基)あり、原案のとおり全て承認された。
	(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で4件((一社)全国水産技術者協会、日本ウミガメ協議会付属黒島研究所、石垣島ウミガメ研究会、Island Ecosystem Research)、その他1件(石垣市立崎枝小中学校)、漁業1件(佐敷中城漁協所属)の申請があり、原案のとおり承認された。
	(協議事項1) ソデカ委員会指示に向けたスケジュールについて	当該委員会指示は令和3年9月30日に有効期限が終了するため、新たな委員会指示を発動の発動に向け、今後の作業スケジュールとアンケートの実施についての協議を行った。
開催日時・場所	議 題	内 容
第 4 回	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	浮魚礁の新規承認申請が2基(1漁協)、再承認申請29基(市町村・漁協3基、県26基)あり。全て原案のとおり承認された。
	(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で個人1件、漁業17件の申請があり、原案のとおり承認された。
	(議案3) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、まぐろはえ縄漁業、さんご漁業及び潜水器漁業について、知事より公示案の諮問があった。委員からは異議なく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
	(議案4) 令和3年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議に係わる要望提案について	全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議は、ブロック内の各海区(各県)持ち回りで開催され、令和3年度は本県が開催県となっており、10月28日～29日に実施する予定である。この会議に対して、各海区から要望や提案事項を募っており、本海区からは前年度提出した3件を継続して提出する事務局案を提示したところ、原案どおり承認された。
	(協議事項1) ソデカ採捕に係わる委員会指示の発動に向けたアンケートの実施について	10月から発動する新たな委員会指示を策定するために、漁協や漁業者等の関係者の意向を調査するアンケートを行う予定である。そのアンケートの実施と内容について、事務局案が提示したところ特に異論はなく、事務局案どおりに実施することになった。
	(協議事項2) 広域漁業調整委員会委員の互選について	広域漁業調整委員会に、各海区委員会から1名選出する必要があるため、互選により藤田委員が選出された。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第5回	令和3年8月13日 14時～15時30分 沖縄県庁11階 第5会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が1基(漁協)あり。全て原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	漁業2件(宮古島、八重山漁協所属)の申請があり。原案のとおり承認された。
		(議案3) 令和3年度全漁調連九州ブロック会議に係る要望議題等について	7月の海区委員会で、昨年と同じ3件を提出することで承認された。その後、県漁連と調整を行った結果、3件のうち1件で、若干の文言の変更を行ったものを事務局案として提案した。他の2件については、変更はなく、原案のとおり承認された。
		(協議事項1) ソデイカの採捕に係わる委員会指示の発動に向けたアンケート結果について	ソデイカ委員会指示の発動に向けたアンケートの結果、現行の漁期の継続を希望した漁業者が、全体で59%を占めた。 また水産海洋技術センターから、県内、全国のソデイカの漁獲動向と国立研究法人水産研究・教育機構が行った調査研究の結果報告があり、C PUEの動向から、資源は減少傾向と推察され、継続した資源管理が重要との指摘があった。 これらの結果を踏まえて、来期の漁期の方向性について協議を行った。具体的な委員会指示の内容は9月の海区委員会で、議案として提案する予定である。
(協議事項2) くろまぐろ(大型魚)の知事管理漁獲可能量の変更について	くろまぐろ(小型魚)及びくろまぐろ(大型魚)の令和3管理年度知事管理漁獲可能量を、令和3年3月3日付で設定・公表し、さらに国からの追加配分を受けて、令和3年5月14日付で変更したことについての報告があった。		
	開催日時・場所	議 題	内 容
第6回	令和3年9月10日 14時00分 ～15時30分 沖縄県庁12階 企業局第2会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が2基(漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的で2団体から3件(NPO法人日本ウミガメ協議会附属黒島研究所、沖縄美ら島財団)の申請があり。原案のとおり承認された。
		(議案3) ソデイカの採捕に係る委員会指示の発動について	現在の委員会指示は、令和3年9月30日をもって有効期間が終了するため、新たな委員会指示を発動する必要がある。各漁協、漁組あてアンケートの結果を踏まえた委員会指示は、原案のとおり承認された。
		(報告事項1) 令和5年(2023年)漁業権一斉切替に関する基本方針(案)について	令和5年の漁業権一斉切替えに向け、作業を始めるに当たり、今回定めた基本方針の内容について報告をした。
		(報告事項2) 沖縄県知事等又は職員の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定への同意について	11月議会で沖縄県知事等又は職員の損害賠償責任の一部免責に関する条例の提案が予定され、条例の提案に先立って、県の各行政委員会に、同条例に対する同意が求められていることから、同条例案の報告した。次の委員会で同意の議決を予定している。
		(報告事項3) 令和3年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議に係る要望提案等について	沖縄海区からの要望議題は8月の海区委員会で議決した。九州ブロック各海区の要望課題が出揃ったことから、今回はその内容について報告した。次の委員会で、各海区からの要望課題に対する意見の議決を予定している。
(報告事項4) 遊漁者を対象としたクロマグロ採捕ルールについて	今漁期より、遊漁者によるクロマグロの採捕に関するルールが作成され、運用が開始されたことについて報告があった。		
	開催日時・場所	議 題	内 容
第7回	令和3年10月8日 14時～15時30分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が1基(漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的で団体1件(民間NPO Chura-mura)、漁業3件(今帰仁、久米島、八重山漁協所属)、養殖1件の申請があり、原案のとおり承認された。
		(議案3) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、許可数を管理している潜水器漁業・さんご漁業(深海サンゴとソフトコーラル)及びまぐろはえ縄漁業と、許可数を管理していないかつお一本釣漁業・底魚一本釣漁業・小型定置網・敷網・追込網漁業について、知事より公示案の諮問があった。委員からは異議なく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
		(議案4) 令和3年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議に係る要望提案等について	本県以外の九州ブロック各海区からの要望課題について、意見照会を行ったところ、特に意見はなく、全ての課題に対して賛同することが承認された。また前年度の要望課題に対する国等からの回答についても報告した。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第8回	令和3年11月12日 14時～15時06分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が8基(県・漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	漁業1件(久米島漁協所属)の申請があり、原案のとおり承認された。
		(議案3) 沖縄県知事等又は職員の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定への同意について	11月議会で提案が予定されている標記条例について、県知事より協議があった。同条例の内容と当委員会において条例適用になった場合の賠償責任上限額や適用が想定される事例等も併せて説明を行った。特に異議はなく、同条例案は同意された。
		(報告事項1) スジアラ及びシロクラベラの漁獲サイズ制限に関する意見照会の回答状況について	スジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示3第3号は、対象種の資源の保護培養及び当該指示の実効性向上のため、対象区域の拡大に向けて関係漁業団体に意見照会を行っている。この意見照会の回答状況と今後のスケジュールの事務局案を報告した。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第9回	令和3年12月10日 14時15分～14時30分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が6基(漁協)あり、原案のとおり承認。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第10回	令和4年1月14日 14時00分～15時05分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が1基(漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的で1件(国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所)の申請あり、原案のとおり承認された。
		(議案3) スジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示の改正について	対象種の資源の保護培養及び当該指示の実効性向上のため、対象水域の拡大に向けて関係漁業団体に意見照会しところ、全ての団体から委員会指示の適用への同意が得られたので、共同第13号から共同第21号までの水域を新たに委員会指示の対象水域に加えるための改正案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案4) ソデイカの採捕に関する委員会指示違反について	令和3年12月23日、ソデイカの採捕に関する委員会指示違反を確認。違反内容は、未承認ではえ縄によるソデイカを採捕である。違反者に対し①違反者(船長)に対し、警告文書を発出②当該漁船の船主、関係漁協の代表者に指導依頼を通知する委員会の処理方針とする事務局案を提案した。原案どおり承認された。
		(議案5) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について	知事許可漁業で、許可数を管理している潜水器漁業・さんご漁業(深海サンゴとソフトコーラル)及びまぐろはえ縄漁業の公示案の諮問があり、公示案が決定すれば、ホームページで公示し、約1か月間申請を受け付け、審査後、3月1日からの許可処分を行う。事務局の公示案のとおり承認された。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第11回	令和4年2月10日 14時00分～15時40分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が1基(漁協)あり、一部修正の上で承認された。
		(議案2) 浮魚礁に係る委員会指示の発動について	現在の委員会指示は、令和4年3月31日をもって有効期間が終了するため、新たな委員会指示を発動する必要がある。現行の委員会指示の内容をほぼ踏襲する内容で、原案のとおり承認された。
		(議案3) くろまぐろに関する令和4管理年度における知事管理漁獲可能量の設定等について	くろまぐろ(小型魚)及びくろまぐろ(大型魚)に関する令和4管理年度の都道府県別漁獲可能量は、令和3年12月24日付3水管第2462号で農林水産大臣より当初配分の数量が示されている。知事は県資源管理方針に即して、くろまぐろに関する令和4管理年度の知事管理漁獲可能量を定める必要があり、知事より、当委員会に意見が求められている。また、国からの追加配分等に伴う知事管理漁獲可能量の変更について、事務手続きの迅速化を図る観点から、あらかじめ海区委員会の意見を求められている。これらの意見に対して審議した結果、承認された。
		(議案4) 沖縄海区漁業調整委員会運営等規程の改正について	現行の沖縄海区漁業調整委員会運営等規定において、会長の任期に係る内容の追加と文言の修正があるため、事務局から改正案を提案した。委員からの指摘を受けた箇所の修正を行うことで承認された。
		(議案5) 沖縄海区漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の改正について	沖縄県漁業調整委員会指示違反に対する処分方針は、改正漁業法の施行や委員会指示の変更等に伴う改正が必要となったため、処分方針の改正に係る事務局案を提案した。委員方の指摘事項への対応が必要となり、継続審議となり、次回の委員会までに、再提案をすることになった。

第12回	令和4年3月11日 14時00分～14時48分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の承認計画について	令和4年度に承認する浮魚礁について、漁協・市町村設置150基を上限に、関係団体に割り当てる事務局案が承認された。
		(協議1) 沖縄海区漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の改正について	第11回委員会で提案した事務局案を修正した案で協議したところ、案について承認が得られた。またその結果を県HPにてパブリックコメントの実施予定についても報告した。
		(報告1) 浮魚礁の敷設承認基数枠の変更について	糸満漁協から渡嘉敷漁協に浮魚礁の枠の譲渡が行われたことについての報告を行った。